

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第1区分
 【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2005-507311(P2005-507311A)
 【公表日】平成17年3月17日(2005.3.17)
 【年通号数】公開・登録公報2005-011
 【出願番号】特願2003-539854(P2003-539854)
 【国際特許分類】

B 0 4 B 15/00 (2006.01)

G 0 1 N 27/04 (2006.01)

G 0 1 N 27/22 (2006.01)

【F I】

B 0 4 B 15/00

G 0 1 N 27/04 B

G 0 1 N 27/22 B

【手続補正書】

【提出日】平成17年8月5日(2005.8.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも2個のセンサー、特に電極(12a、12b)および測定装置(13)、特に導電率またはキャパシタンス測定装置からなり、測定装置がセンサーに結合され、かつ残留水分を測定するために設けられ、センサー(12a、12b)が遠心機ドラム(1)の領域に互いに空間的に離れて配置されている、遠心機内の固体ケーキの残留液体含量を測定する装置。

【請求項2】

センサー(12a、12b)がドラムの縁部(5)に設けられている請求項1記載の装置。

【請求項3】

測定装置(13)がドラムの縁部(5)に設けられている請求項1または2記載の装置。

【請求項4】

センサー(12a、12b)が耐腐食性スチール、白金、金、ニッケルおよび銅の系列から選択される材料の電極である請求項1から3までのいずれか1項記載の装置。

【請求項5】

測定装置(13)が遠隔測定ユニット(14)に結合され、該ユニットが遠心機ドラム(1)から外部に測定データを無接触に伝達する請求項1から4までのいずれか1項記載の装置。

【請求項6】

遠隔測定ユニット(14)が伝達装置(21)を有し、伝達装置の反対側に遠心機ハウジング(2)の領域に受信装置(22)が配置されている請求項5記載の装置。

【請求項7】

受信装置(22)が評価ユニットおよび遠心機の運転を制御する制御ユニットに結合されている請求項6記載の装置。

【請求項 8】

測定装置(13)が遠心機ドラム(1)の外部に部分的に配置される外部電圧供給手段(15、19)により運転される請求項1から7までのいずれか1項記載の装置。

【請求項 9】

電圧供給手段(15、19)が伝達コイル(19)を有する高周波伝達装置および受信コイル(17)を有するAC/DCコンバーター(15)からなり、AC/DCコンバーター(15)が測定装置(13)に電氣的に接続されている請求項1から8までのいずれか1項記載の装置。

【請求項 10】

遠心機ドラム(1)の領域に配置された電圧供給手段(15、19)、測定装置(13)および適当な場合は遠隔測定ユニット(14)がリング(16)内に周囲から閉鎖されるように配置され、前記リングが非金属材料、特にガラス繊維強化プラスチックからなる請求項1から9までのいずれか1項記載の装置。

【請求項 11】

ドラムの縁部(5)に強固に結合されている付加的支持リング(20)がリング(16)の外周に設けられている請求項10記載の装置。

【請求項 12】

請求項1から11までのいずれか1項記載の測定装置を有する遠心機、特に脱屑遠心機、フィルター遠心機、遠心乾燥機またはスクリーン遠心機。